

薬剤師国家試験 合格へ—— 一人ひとりを支える本学の取組み



◆ 早期から段階的に力を育てるカリキュラム

6年制の「漢方薬学科」「臨床薬学科」「健康薬学科」の3学科は、いずれも薬剤師国家試験(国試)に確実に合格できる力を育てることを目的に、共通の基盤のもとでカリキュラム(授業科目)が編成されています。

その上で、それぞれの学科が持つ特色を生かし、卒業後に多様な分野で活躍できるように学びを深めていきます。

1～3年次	薬学の基礎知識をしっかりと積み重ねます。
4年次	領域別薬学演習が始まり、全国模試を実施して現時点での実力や課題を客観的に把握します。また薬学共用試験に合格できるよう支援環境を整えています。
5年次	希望者全員が履修できる「プレ薬学総合演習」により、基礎学力の底上げを図ります。
6年次	「薬学総合演習」が6クールに分かれて行われ、各クールの終わりには理解度確認試験を実施。さらに国試対策講習会や全国模試を通じて、実践力を着実に養成します。

「学ぶ → 確かめる → 定着させる」というサイクルを大切にし、無理なく着実に力を伸ばせるよう工夫しています。

◆ 成長と合格を支える“面倒見の良さ”が自慢

① 個別面談で一人ひとりに合わせた学習支援

4年次の研究室配属後は、担当教員が学生と個別面談を行い、成績や理解度をもとに学習計画と一緒に立てます。

弱点を把握したうえで、スポット講義や補講を実施し、学生が自信を持って国家試験に臨めるよう丁寧にサポートしています。

② 教員との距離が近い安心の学習環境

薬学総合演習の講義では、担当教員が教室を巡回し、質問や相談にすぐ対応できる体制を整えています。研究室の教員や国家試験対策スタッフは、学習だけでなく生活面の相談にも応じ、学生を総合的に支援しています。



③ 軽井沢合宿で苦手分野を克服

夏休みには、希望者を対象に軽井沢セミナーハウスで「軽井沢合宿」を実施。

集中講義と演習を通して弱点を克服し、多くの学生が「仲間と学ぶことでやる気が高まった」と好評を得ています。



“惻隱の心”

を持つ薬剤師・研究者を目指して

ハマ薬の 薬伸力

第110回薬剤師国家試験

合格率
(新卒)

※厚生労働省医薬局発表資料より

87.74%

全国74校の平均(新卒)84.96%

合格者数
(新卒+既卒)

※厚生労働省医薬局発表資料より

257名



全国74校

累積薬剤師国家試験
合格率

※6年制卒業生

85.6% $\frac{2,931 \text{ 名}}{3,424 \text{ 名}}$

就職率

※就職希望者(6年制)
※2025年3月卒業生実績

98.0%

